

令和4年度 第3回磐田市消防庁舎整備検討委員会 会議録

開催日時 令和4年7月26日(火)
午前10時00分から午前11時25分まで

開催場所 磐田市役所本庁舎1階第1会議室

出席状況 委員(8名)
副市長、消防長、総務部長、危機管理監、企画部長、建設部長
経済産業部長、資産経営課長
事務局(6名)
消防次長兼消防署長、消防総務課長、特命参事、消防本部部付主幹
消防総務課主査、消防計画推進専門官

議事内容 1 消防庁舎建設候補地の視察
2 視察箇所の感想報告

◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・◇◇◇・・・

会議内容

1 消防庁舎建設候補地の視察(午前10時から午前11時)
公用車2台に分乗し、候補地6か所を車窓より視察

開 会(午前11時)

議長 委員長

議事1 視察箇所の感想報告

(委員長) 各委員より視察した候補地の感想やアドバイスなどをお願いする。

(委員) 台地の上は、進入路の造成などが難しいと思う。接道の設置により対応できると思うが、2方向の出動経路は困難と感じた。

(委員) A・B・Cは候補地として可能性はあるが、Dは幹線道路から離れていて、E・Fは接道の造成が難しいと感じた。

(委員) A・B・Cは問題ないが、D・E・Fは接道の設置が難しいと感じた。また、庁舎外にも出動指令が放送されるので、民家に近くない方が良いと感じる。農業振興地域の整備に関する法律に係る手続きについては協力をしていく。

- (委員) D・E・Fは接道の設置が難しい。Aは南側に民家があり、騒音の問題が心配される。Bも南側に民家があるが、出動が北向きになるためAに比べると若干解消されるものの騒音の問題は残る。Cは段差があり、造成費が嵩む。
- (委員) A・B・Cに絞られるのではないか。いずれにしても、建設予定地は消防内部で決定すべきである。
- (委員長) 消防は、建設予定地の決定をどのように考えているのか。
- (事務局) 7/19に消防内の会議で概要を説明し、8/4に予定している同会議において決定していく。
- (委員) 自然災害時拠点型を選択したことで、緊急消防援助隊などの受入れ体制は整備していきたいと考えている。現状、ゆめりあが緊急消防援助隊の受援場所であるため、近接するB候補地との併用についても検討する必要がある。
- (委員長) 高台での接道の設置は可能なのか。
- (委員) 接道はできると思うが、それなりの距離が必要となる。B及びCの造成費は、水路のボックスカルバート化や切土造成による残土の処分など、同程度の事業費を見込んでいる。
- (委員長) ヘリコプターの離着陸場については敷地内を想定しているのか。
- (委員) ヘリコプターの離着陸場については庁舎屋上であれば構造物の高さによりダウンウォッシュは分散されやすく、メリットがあると感じる。
- (委員長) それでは、事務局から報告をお願いします。
- (事務局) 消防庁舎建設予定地の調査業務委託について、「磐田市消防庁舎移転候補地検討資料作成業務委託」を業者に発注した。工期は6/30～9/9となっている。
- (委員長) 事務局から自治会連合会や議会への打診等について、今後のスケジュールについて説明をお願いします。
- (事務局) 委員会は10月初旬に開催し、計画案を示したいと考えている。その際、建設予定地を決定し、自治会連合会や正副議長、地元議員などに説明を行い、地元への説明会など今後の対応について相談させていただきたいと考えている。

<議了>

閉 会

以上